

# ギャラリー恵風 ニューズレター 2010.7

梅雨の候、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。  
日頃は、格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございます。

7月の展覧会をご案内申し上げます。  
1階ギャラリーでは、6月に続いて11日まで数回内展です。10日夕刻よりささやかな偲ぶ会を行います。13日からは京都精華大学版画コース13名、27日からは陶芸コース11名、それぞれ教員スタッフによる展覧会です。クオリティの高い先生方の競演が楽しみです。  
2階ギャラリーは4日まで岡本匡史さんの初個展。6日からは色彩と線が魅力的な河崎ひろみ展。恵風では3回目の個展です。13日からは明賀政子さんの可愛い陶磁器の作品展。明賀さんも恵風2回目。次、20日からは京都では初めての個展、万島澄恵さんの色鉛筆画展です。色鉛筆にも奥が深いものがあります。そして27日からは、黙々と描き続ける山景美季さんの油彩画展。恵風では2回目。きっと元気が貰えます。

今月は当ギャラリーを再度発表の場としてくださる作家が多く、嬉しく思います。  
皆様の御来場を心よりお待ちしております。  
敬具  
野村恵子

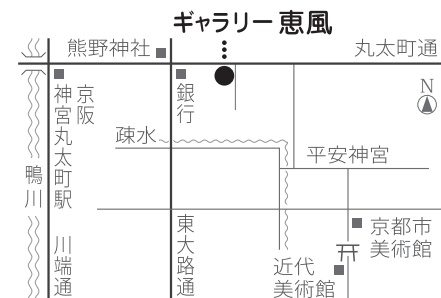
今後のスケジュール  
<1F>  
※8/9～8/22 夏季休廊させていただきます

8/24～8/29 版画 KYOTO 選抜展  
8/31～9/12 田積司朗と愉快な仲間たち展

<2F>  
※8/2～8/22 夏季休廊させていただきます

8/24～8/29 中島慎一展  
8/31～9/12 田積司朗と愉快な仲間たち展

発行：ギャラリー恵風  
発行日：2010.6.20  
〒606-8392  
京都市左京区丸太町通東大路東入ル南側  
TEL：075-771-1011 FAX:075-771-0358  
E-mail：g-keifu@hotmail.co.jp  
URL:http://keifu.blog86.fc2.com



市バス 熊野神社前 下車すぐ・京阪神宮丸太町駅より徒歩5分・京都市美術館より徒歩7分  
OPEN: 12:00～19:00 (最終日 18:00 まで)  
月曜休廊

## 1F

7月13日(火) - 7月25日(日) 7/19(月)休廊

### 精華の版画展

大学で顔を合わせることは多くありますが、コース内教員スタッフのみでの作品の顔合わせをする事は、ここ数年において初めてにあたると思います。

様々な考えと様々な対応を日々版画コースでは行なっています。こうした思考と行動により、新しい可能性を授業に盛り込み、また学生にも日々新しい意識を与えられていると考えています。

今回は授業とは別の視点から、学生、そして見に来ていただいた方達と作品を通し、版画について考えていただければと思います。(牧野)

長岡国人：1976年 ベルリン国立芸術大学大学院 修了  
武蔵篤彦：1979年 サンフランシスコアートインスティテュート 大学院 修了

7月27日(火) - 8月8日(日) 8/2(月)休廊

### 精華の陶展

京都精華大学陶芸の専任教員3人と卒業生8人によるグループ展。京都精華大学陶芸で教える教員、同大学で学び現在後進を指導している非常勤教員、幅広い世代の11人が各30cm角内の展示台にそれぞれの陶世界を集約した作品展です。

精華陶芸誕生から現在の精華陶芸、そしてこれからの精華陶芸を楽しんでいただけたら幸いです。是非御高覧下さい。(一同)

松本 ヒデオ：1982年 京都市立芸術大学陶芸専攻科大学院修了  
奥村 博美：1969年 京都市立芸術大学陶芸専攻科大学院修了  
宮永 甲太郎：1992年 金沢市立美術工芸大学彫刻科卒業

## 2F

7月6日(火) - 7月11日(日)

### 河崎ひろみ展

現れては消え、消しては現れる色とかたち、そして線。描くこと、みること、繰り返すうちに、少しずつ響き合い画面が動きだす。描いていて最もワクワクする時間である。そうしてあらゆる部分がひとつになり、いきいきとした瞬間が来る。(河崎)

1960 和歌山生まれ  
1984 京都市立芸術大学大学院美術研究科修了  
1994 Nine Young Artist from Japan (オッチャードギャラリー・北アイルランド)

7月13日(火) - 7月18日(日)

### 明賀政子展

漠とした中で手を動かし始める時、なぜか小さなモノ、用途のあるモノから作り出します。それは行き先が決まらぬまま、自転車のペダルを踏み込み、ゆっくり進み始める感覚に似ています。そして不安なまま走り出すと、心地良い風を感じ、あれもこれもと少しずつモノ作りへの思いが膨らんでいきます。今回はそんな自転車漕ぎから生まれた身近なモノ達です。(明賀)

1987 京都市立芸術大学大学院修了  
八木一夫現代陶芸展優秀賞

7月20日(火) - 7月25日(日)

### 万島澄恵展

「命ある絵を描く」ことを何よりも大切に、ずっと描き続けてきました。油彩から、様々な画材をへて、縁あって色鉛筆に専心、はや十年近くになります。子供のころから、まるで自身の一部のように寄り添ってくれた色鉛筆。色鉛筆が拓く、心に響く「観」の世界を、皆様と分かち合うひとときを持てますようにと願っています。どうぞ来廊くださいませ。(万島)

7月27日(火) - 8月1日(日)

### 山景美季展

cloudという言葉の意味を調べると - 空高く、空想にふけて、ぼんやりして - とありました。日々の生活の中で、理由なく空を見上げている自分自身と重なり、その時に描いていた作品に「cloud」という言葉をあてました。画面と向き合っていると、不安になって立ち止まることも多くありますが、その時、その時の思いを正直に刻むことが大切だと感じています。(山景)

1977 大阪府生まれ  
1999 京都芸術短期大学専攻科美術専攻修了  
◇グループ展  
2000 2人展 (立体ギャラリー-射手座/京都)  
2001 想野の波紋 (Oギャラリー-eyes/大阪)

池垣禎彦：2006年 京都市立芸術大学大学院美術研究科 博士後期課程単位取得 満期退学

北野裕之：1997年 京都精華大学大学院美術研究科造形専攻 修了  
牧野浩紀：2001年 多摩美術大学大学院絵画科版画専攻 修了  
川端千絵：2000年 京都精華大学大学院美術研究科造形専攻 修了  
二階宏武：2004年 京都精華大学メディア造形学科版画コース 卒業  
黒木美希：1998年 京都精華大学大学院美術研究科造形専攻 修了  
中路規夫：1975年 京都市立芸術大学大学院美術研究科 修了  
岸雪絵：2005年 京都市立芸術大学大学院美術研究科 修了  
集治千晶：1998年 京都精華大学大学院美術研究科造形専攻 修了  
坂本恭子：1999年 京都精華大学大学院美術研究科造形専攻 修了  
熊谷誠：1993年：京都精華大学大学院美術研究科修了

生駒 啓子：1996年 京都精華大学大学院陶芸専攻修了  
土井 善男：1996年 京都精華大学陶芸専攻卒業  
田中 大：1996年 京都精華大学陶芸専攻卒業  
吉村 敏治：1998年 京都市立芸術大学陶芸専攻科大学院修了  
北村 信樹：1998年 京都精華大学大学院陶芸専攻修了  
かのう たかお：1998年 京都精華大学陶芸専攻卒業  
中村 譲司：2003年 京都精華大学陶芸専攻卒業  
中村 裕太：現在 京都精華大学芸術学部研究科博士後期課程在籍

1996 画廊の視点 '96(大阪府立現代美術センター)  
1997 絵画の方向 '97(大阪府立現代美術センター)  
1998・1998 名古屋コンテンポラリーアートフェア (名古屋市民ギャラリー)  
2003 京都・洋画の現在 - 85人の視点 (京都文化博物館) たがやすように (和歌山県立近代美術館)  
2010 バイナリネス 2010(ギャラリー白・大阪)  
ギャラリー白、ギャラリー16、ギャラリーモーニング等で個展

京都府工芸美術展優秀賞  
長三賞陶芸展優秀賞  
花の器ビエンナーレ審査員特別賞など  
個展  
2003 石田大成社ホール・京都  
2007 うつわショップ BON・京都  
2008 ギャラリー恵風

1955年生まれ  
大学では化学を専攻する傍ら、油彩での制作に没頭。  
上田保隆氏、水野一氏に師事。  
1982年 初個展。  
1993年のドイツ滞在を機に油彩を離れる。  
2001年頃、シックハウス症候群にみまわれたことから、本格的に色鉛筆に専念、現在に至る。

2002 PRIMARY STATEMENT 5 (Oギャラリー-eyes/大阪)  
2004 国際ブロードアート2004 (イワン市ペギン湖岸/韓国)  
2006 elan (Oギャラリー-eyes/大阪)  
2007 裏・アートマップ 2007 (京都芸術センター/京都)  
2010 KANTAN 歩 2010 現代美術-平面・立体-展 (西宮市立市民ギャラリー)

◇個展  
2002～2009 (Oギャラリー-eyes/大阪)  
2004 (Oギャラリー-UP・S/東京)  
2008 (ギャラリー恵風/京都)